

大阪大学 量子情報・量子生命研究センター
特任学術政策研究員(常勤)の公募

<p>概要</p>	<p>大阪大学 量子情報・量子生命研究センター(以下、QIQB)は、量子コンピューティング、量子情報融合、量子情報デバイス、量子通信・セキュリティ、量子計測・センシング、量子生命科学の6つの研究グループから構成され、それぞれの研究を発展させるとともに、これらの分野間および他の学問分野との学際融合研究を推進しています。</p> <p>今回、受託事業の研究推進をサポートし、対外向けイベントを含む各種アウトリーチの企画・運営を担っていただける方を募集いたします。</p> <p>公募 ID:F03_QaiTM</p>
<p>1. 職名</p>	<p>特任学術政策研究員(常勤)</p>
<p>2. 募集人数</p>	<p>1名</p>
<p>3. 所属</p>	<p>大阪大学 量子情報・量子生命研究センター(QIQB) https://qiqb.osaka-u.ac.jp/</p>
<p>4. 勤務場所</p>	<p>豊中キャンパス (大阪府豊中市待兼山町1-2)</p>
<p>5. 専門分野</p>	<p>特に指定しない</p>
<p>6. 職務内容</p>	<p>本ポジションは、QIQB 副センター長／大学院基礎工学研究科 教授の藤井が研究代表をしているプロジェクトの研究開発執行に不可欠な役割かつ、社会に大きなインパクトを与える研究を加速させるために非常に重要な役割を担っていただきます。</p> <p>1. プロジェクト計画・進捗管理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究開発計画書や報告書の作成と管理(プロジェクトに参加する研究者への依頼、規定様式に沿った内容の編集、関係機関とのやり取り等) ・プロジェクトスケジュールや進捗状況の管理 ・マイルストーン達成に向けた課題管理 ・プロジェクト関係者への進捗状況報告 ・執務状況の管理 <p>2. コミュニケーション・情報共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プロジェクト関係者間のコミュニケーションを円滑化 ・対外向けの会議やワークショップの企画・運営 ・諸会議の開催、出席(プロジェクト進捗管理、広報施策、イベント等の議論、情報収集など) ・資料作成 <p><担当いただく事業> 文部科学省受託事業 光・量子フラッグシッププログラム(Q-LEAP)量子情報処理(量子 AI) https://www.jst.go.jp/stpp/q-leap/# https://qleap-qai.jp/</p> <p>【アピールポイント】 本事業は、文部科学省の大型プロジェクトです。扱う予算規模も大きく、日本のみならず国際的にもインパクトを与え、世の中を変える研究開発を日々推進しております。研究代表と密な連携が求められるポジションで、研究代表の補佐が主な業務になります。参加している機関も多く、最先端の技術を知ることができ、希望次第で様々な業務にチャレンジいただけます。</p>

7. 応募資格	<p>[必須条件] (1) 日本語及び英語の両方で円滑な業務遂行ができる方 (2) 大学や研究所での研究支援事務、プロジェクト管理・マネージメント経験</p> <p>[求める人物像] ・常に改善思考をもって業務に取り組める方 ・変化を許容し楽しめる方 ・細かいことに気付き、他者とオープンなコミュニケーションが取れる方 ・指示待ちではなく、主体的に考えて行動してタスクを進められる方 ・定型的な業務だけでなく、臨時に発生した業務にも対応できる ・必要に応じて足りないスキルを調べて習得できる</p> <p>学位については、博士の学位がない方でも問題ありません。理系の修士が望ましいですが、マネージメント業務や、各所との調整、仕事の優先順位をつけて段取りよく仕事をこなしていくことができ、量子コンピュータにかかわるプロジェクトに情熱を注げる方を求めています。量子コンピュータに自身の知見やスキルが少しでも活かせると思われる方、量子コンピューティング分野に新規に取り組みたい方を歓迎します。</p>
8. 採用日	2024年11月1日（以降できるだけ早い日）
9. 契約期間	採用日から2025年3月31日まで ※ 雇用契約期間満了後、業務の継続状況および勤務評価など審査により更新の可能性あり。最長で2030年3月31日を期限とする。 （ただし、本学における通算契約期間は「73. 国立大学法人大阪大学有期雇用教職員等の契約期間に関する規程」に基づく）
10. 試用期間	6か月
11. 勤務形態	「38. 国立大学法人大阪大学任期付教職員の労働時間、休日及び休暇等に関する規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html ※ 同意に基づき、専門業務型裁量労働制適用（みなし労働時間：1日8時間）
12. 給与及び手当	「48. 国立大学法人大阪大学任期付年俸制教職員（特任等教職員）給与規程」による https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html 基本年俸 特任学術政策研究員（常勤）4,851,900～8,498,100円 ＊基本年俸の12分の1の額を月額基本給として毎月支給 ＊業績等を考慮して、ご担当いただく職務に基づいて決定いたします。 通勤手当（住居手当、扶養手当、退職手当及び賞与は支給しない）
13. 社会保険等	国家公務員共済組合、雇用保険、労働者災害補償保険に加入
14. 応募書類	応募書類は英語または日本語で記述のこと。 (1) 履歴書（顔写真あり、様式任意） (2) 業績リスト 教育・研究・技術調査および研究開発戦略立案に関する業績（原著論文、解説・総説、著書、特許、国内外の学会発表） (3) 着任後の業務に対する抱負（A4版2枚以内） (4) 照会可能な方2名の氏名・所属・連絡先
15. 送付先及び問合せ先	応募書類を添付の上、下記のE-Mailアドレスまで送付ください。（応募書類は全てPDFファイル）

	<p>qiqb_recruit☆qiqb.osaka-u.ac.jp(☆を@に変換願います)</p> <p>※添付ファイルにはセキュリティ対策を十分に施したうえで添付ファイルを送付すること</p> <p>※ 件名を「量子情報・量子生命研究センター F03_QaiTM 特任学術政策研究員(常勤)／氏名」とすること</p> <p><問合せ先></p> <p>QIQB 副センター長／大学院基礎工学研究科 教授 藤井啓祐</p> <p>E-Mail : fujii.keisuke.es☆osaka-u.ac.jp (☆を@に変換願います)</p> <p><担当者></p> <p>量子情報・量子生命研究センター 特任研究員(常勤) 奥野</p> <p>電話番号 06-6850-8431</p>
16. 応募期限	<p>2025年3月31日(月)(日本時間にて)</p> <p>ただし、候補者が決定し次第、締め切ります。</p>
17. 選考方法	<p>書類審査を行ったのち、面接審査を行います。面接審査の案内は書類審査通過者にのみ応募書類受理の確認から2週間以内に行います。</p> <p>※ 面接のための旅費及び宿泊費等は応募者の負担とします。また、オンラインでの面接も可能です。</p> <p>※ 書類審査不合格の連絡はいたしませんので、ご了承ください。</p>
18. その他	<p>上記の他の労働条件については国立大学法人大阪大学任期付教職員就業規則等によります。</p> <p>https://www.osaka-u.ac.jp/ja/guide/information/joho/kitei_shugyou.html</p> <p>以上の労働条件等については、本採用情報掲載時点のものであり、変更の可能性があります。</p> <p>また、採用後、所属、勤務場所及び職務内容については、原則、変更することがありません。</p> <p>安全保障輸出管理に係る「みなし輸出」については国立大学法人大阪大学安全保障輸出管理規程等によります。</p> <p>https://www.osaka-u.ac.jp/kitei/reiki_honbun/u035RG00000780.html</p> <p>大阪大学は、男女共同参画を推進し、女性教職員のための様々な支援を実施しています。</p> <p>http://www.di.osaka-u.ac.jp/</p> <p>※ 敷地内原則禁煙</p>
19. 募集者	<p>国立大学法人大阪大学</p>